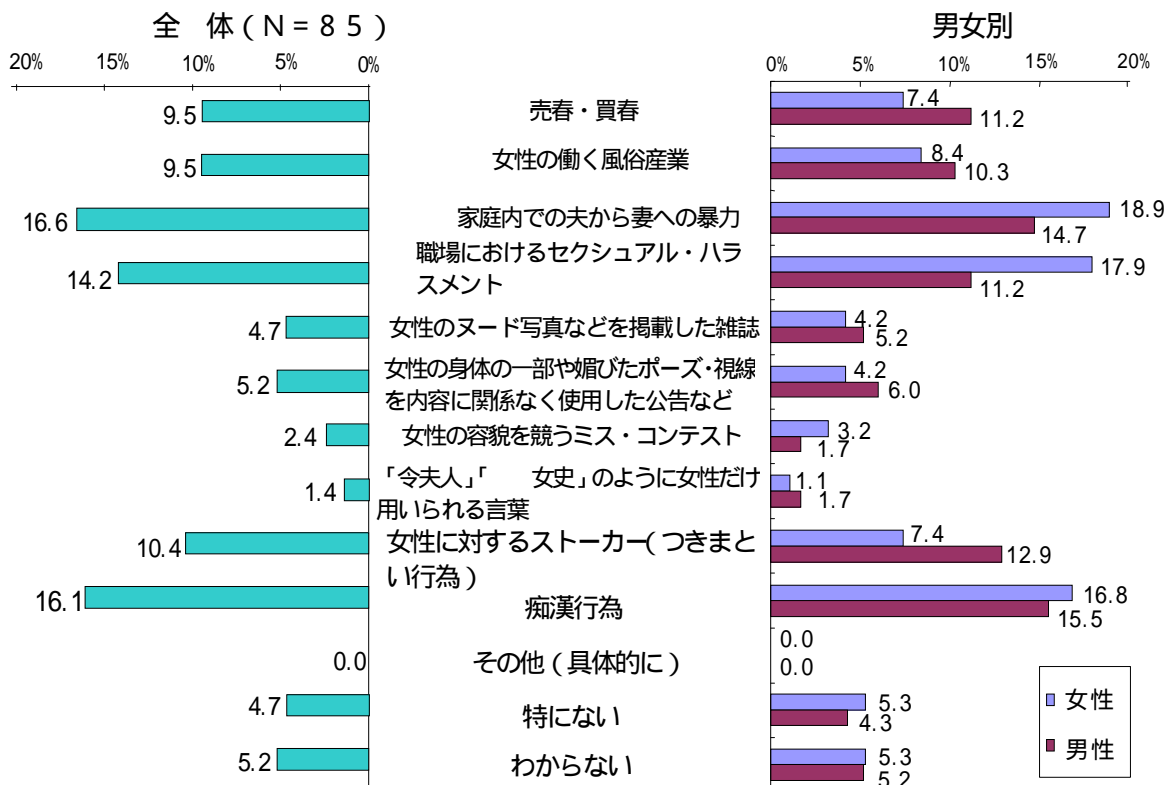


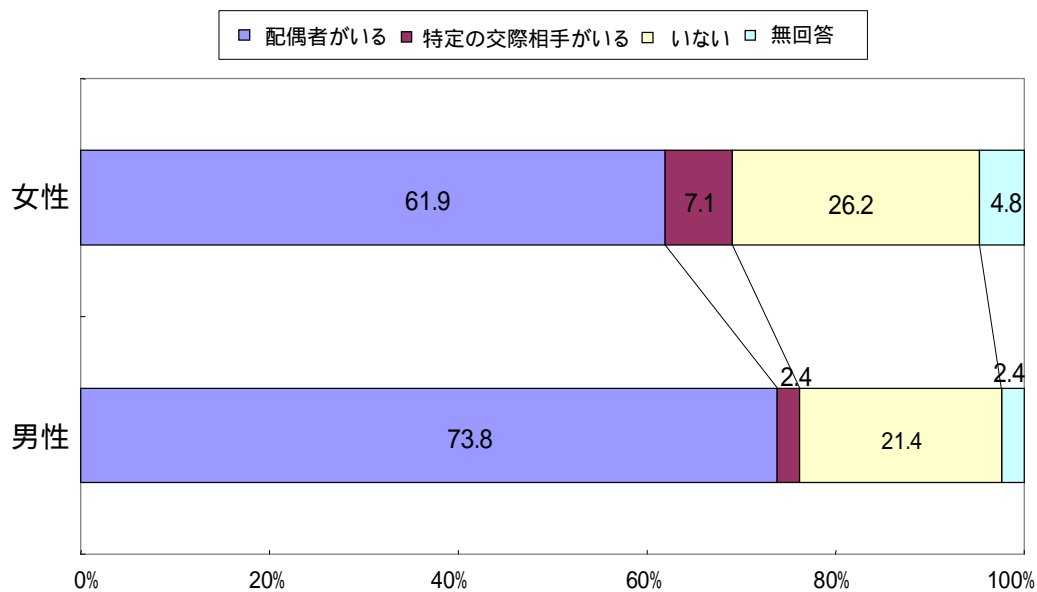
女性の人権について

- 女性の人権が尊重されていないと感じることについて聞いたところ、全体では「家庭内での夫から妻への暴力」16.6%、「痴漢行為」16.1%、「職場におけるセクシュアル・ハラスメント」14.2%の順であった。
- パートナー（配偶者・交際相手）からの暴力については「暴力を受けたことがある」と回答した人は、女性26.2%、男性7.1%であった。
- 「セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある」と回答した女性に、受けたときの対応について聞いたところ「仕方がないと思い、何もしなかった」60.0%、「こわくて何もできなかった」40.0%であった。旧釧路市調査では「セクシュアル・ハラスメントを行った相手に抗議」「家族や身近な人、友人に相談」「職場や学校の相談窓口や上司に相談」などの回答が得られたが、今回の調査ではセクシュアル・ハラスメントを受けた後の行動に違いが見られる結果となった。
- 女性に対する暴力をなくすためにはどのようにしたらよいと思うかと聞いたところ、全体では「被害女性のための相談機関や保護施設を整備する」18.1%、「捜査や裁判における担当者に女性を増やすなど、被害を受けた女性が届けやすいような環境をつくる」15.1%、「法律・制度の制定や見なおしを行う」14.7%の順に高い割合であった。また、男女とも「被害女性のための相談機関や保護施設を整備する」の割合が高く、女性22.9%、男性14.5%であった。

問7 女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことについてですか。（複数回答）

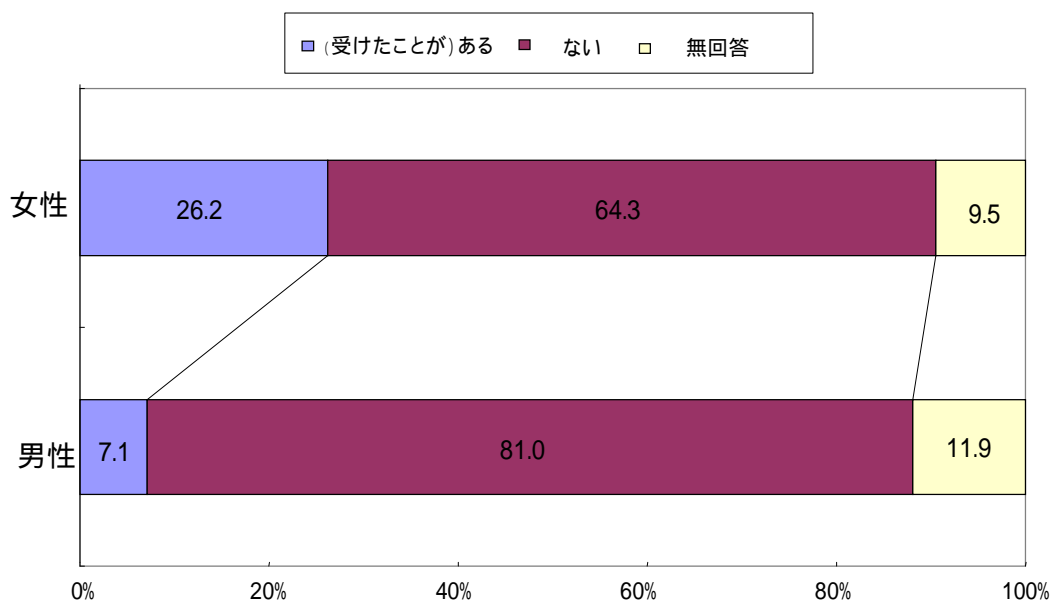


問8 あなたは配偶者・特定の交際相手がありますか。(女性：N = 42・男性：N = 42)

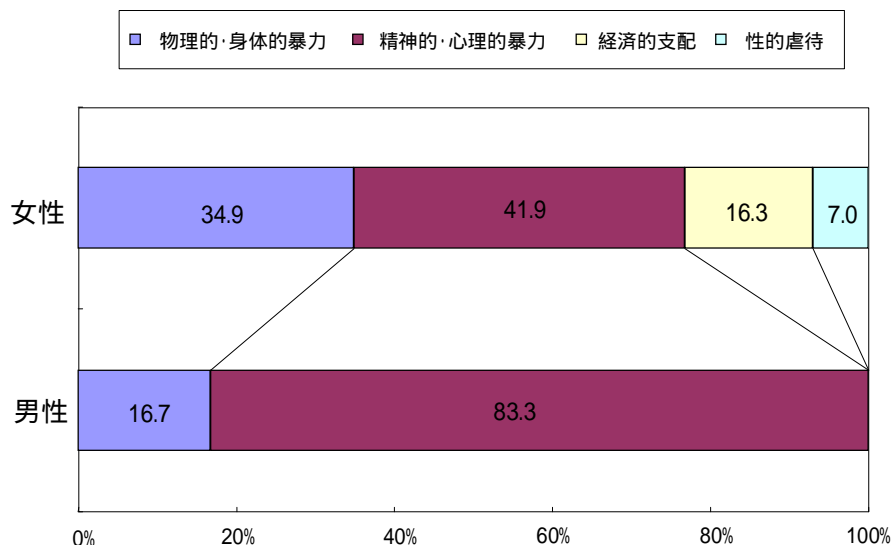


問9 あなたは配偶者や特定の交際相手から暴力などのしうちを受けたことがありますか。

(女性：N = 42・男性：N = 42)



受けた暴力などの内容（複数回答・N = 14）



ア 物理的・身体的暴力

	内容	女性	男性
1	なぐる	5	0
2	ける	3	1
3	突き飛ばす	1	0
4	引きずり回す	1	0
5	首を絞める	1	0
6	物をぶつける	2	0
7	熱湯・水をかける	1	0
8	煙草の火を押しつける	0	0
9	部屋に閉じこめる	0	0
10	けがをしても病院に行かせない	0	0
11	その他（具体的に）	1	0
	合計	15	1

イ 精神的・心理的暴力

	内容	女性	男性
1	ののしる	3	1
2	無視する	3	1
3	無能・役立たずとばかにする	4	1
4	他人の前で欠点を言う	3	1
5	友人や身内に会わせない	1	0
6	終始行動を監視する	0	0
7	出て行けとおどす	3	1
8	逃げたら殺すなどとおどす	0	0
9	いなくなったら自殺するとおどす	1	0
10	その他（具体的に）	0	0
	合計	18	5

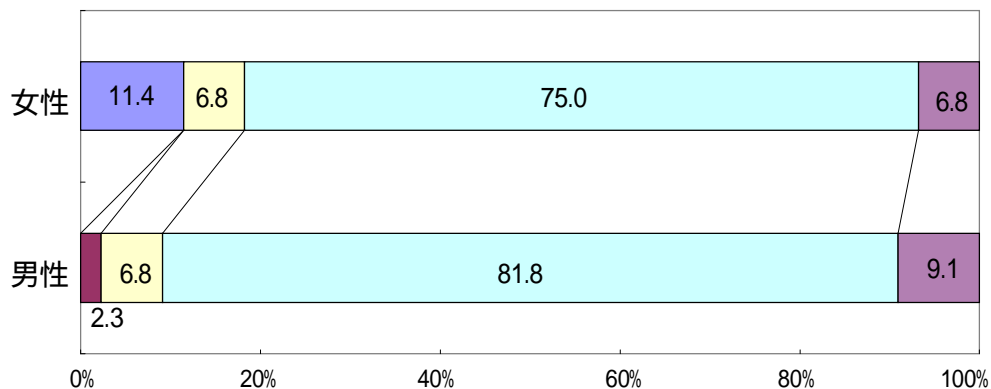
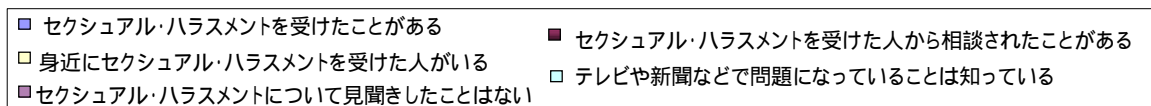
ウ 経済的支配

	内容	女性	男性
1	生活費を家に入れない	2	0
2	家の金を持ち出す	0	0
3	借金を作る	3	0
4	外で働かせない	1	0
5	その他（具体的に）	1	0
	合計	7	0

エ 性的虐待

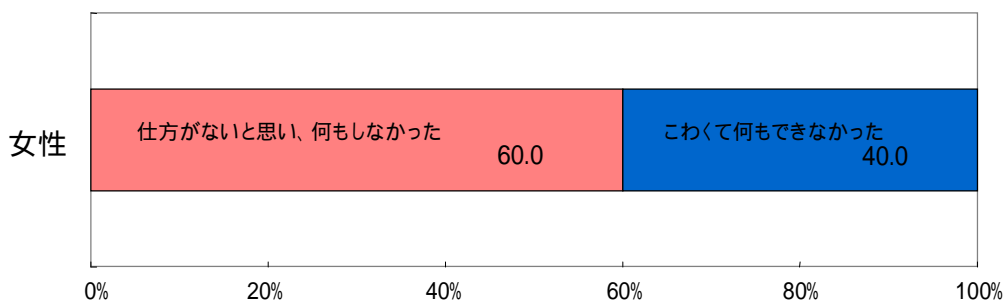
	内容	女性	男性
1	望まない性行為を強要する	2	0
2	避妊をさせない	0	0
3	暴力的なセックスプレイを強いる	0	0
4	仲直りのためにセックス	0	0
5	その他（具体的に）	1	0
	合計	3	0

問10 あなたは、セクシュアル・ハラスメント（セクハラ・性的いやがらせ）を経験したり見聞きしたことがありますか。（複数回答）



問10 - 1 「受けたことがある」方について、それはどのような場所においてですか。
回答者5名で、すべて「職場」であった。

問10 - 2 「受けたことがある」方について、そのとき、あなたはどうしましたか。



問11 あなたは、女性に対する暴力をなくすためには、どのようにしたらよいと思いますか。
(複数回答)

